

ワークライフバランス、ダイバーシティをさらに推進

## 国内放送局で初\*となる「イクボス宣言」

地域メディアとして多様化する時代のトップランナー目指す

北海道テレビ放送 (HTB) は 10 月 19 日付けで、将来に向けた働き方・管理職のあるべき姿として「イクボス宣言」をしました。HTB は 2009 年度から仕事と家庭を両立できる働きやすい職場づくりに取り組み、2012 年には国内の放送局としては初となる「くるみん (次世代育児認定) マーク」を取得、2016 年春には女性活躍推進法「行動計画」策定と公表、またワークライフバランス・ダイバーシティ推進部を新設するなど、多様化する働く環境の革新に取り組んできました。HTB は今後も地域メディアの使命としてワークライフバランスとダイバーシティを進めて参ります。

### イクボス宣言

- HTB で働く一人一人が「企業人」「家庭人」「地域人」として多面的に自らの価値を高めます。多様で多面的な価値観でイノベーションを起こし、「地域メディア」として組織の活力を高め、多様化する時代のトップランナーとなります。
- 日々の報道、番組制作、営業活動、事業等を通じて地域の課題や生活者に寄り添い、「多様な価値観」を応援します。
- 上司、管理職は率先してワークライフバランスを実践し、部下の「企業人」「家庭人」「地域人」としての活躍を応援する「イクボス」になります。
- 長時間労働を改善し、すべての働く人がワークライフバランスを実現し、働きがいのある職場をつくりまします。
- 男性も女性もどんなライフイベントを迎えても自分らしい選択をできるしくみを整え、「OTAGAISAMA」精神を大切にする企業風土をつくりまします。
- 育児・介護、自身の病気など時間的制約があっても自分らしく働き続けることができるよう、規則の改訂やリモートワーク等について研究を進めます。上司、管理職は少子高齢化、生産年齢人口減少時代に即した効率的なマネジメント力を身につけ、ダイバーシティを実現します。

#### 【イクボス】

NPO 法人ファザリングジャパン代表の川島高之氏が生み出した言葉で、共に働く部下や職場スタッフのワークライフバランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司 (管理職・経営者) を指します。

「イクボス宣言」ホームページ <http://ikuboss.com/ikuboss-htb.html>

\*10月19日現在。道内企業としては3番目。